

提案競技の概要

名古屋市ホームページより

【名称】

本提案競技の名称は「旧名古屋市立六反小学校を活用した不登校対応の私立中学校誘致事業提案競技」とします。

【趣旨】

本提案競技は、旧名古屋市立六反小学校の校地及び校舎を活用し、不登校の児童生徒又は不登校を経験した児童生徒(以下「不登校児童生徒」という。)に対する教育活動に関する実績や専門的な技術の蓄積等を有する学校法人により開設・運営される、不登校問題を抱える子どもが通い、学ぶことができる私立中学校を誘致することを目的とします。

選定理由

最優秀提案者は、他県において運営されている中学校、高等学校での指導経験から、不登校等の課題を抱える生徒の特性等に鑑み、精神的な自立を前提にした生徒の認知欲求と知的好奇心に適切な教育が必要であるとの考えを基本においた提案であった。指導方針には、「共感理解教育」や「基本的な生活習慣と社会性」等を掲げ、情報通信技術等を活用した不登校生徒への段階的指導や、複数教員による協力指導の徹底等、生徒一人ひとりの状況に最適化した社会適応、社会的自立への取組みに繋がる指導を学校運営の柱に据えている。特に、個別指導計画書の作成などにより不登校等の背後にある問題を詳細に分析しながら個別に対応しようとする姿勢が読み取れる点や、教員に対する専門研修をより実効性のあるものとするため、系列の大学や研究機関と連携した具体的な計画が提案されていた点等が高く評価された。

授業料等の生徒納付金については、応募提案の中で最も低廉であり、保護者にも理解が得られやすい金額設定であると評価された。

また、名古屋市地域における教育の特色や、旧六反小学校周辺地域との融合を念頭においた教育活動の展開のほか、経済的理由等による学業継続困難な生徒や外国籍の不登校生徒への対応、通学上の安全対策など、きめ細かで具体的な対応が示されており、全体を通して本提案競技の趣旨の実現に最も適した提案がなされているものであると高く評価された。